

のびのび



校長室だより 第11号 平成29年10月16日

湯田小学校の大切な言葉：あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

29年度チャレンジ目標：湯田小ABC

「秋晴れのもと 輝く 湯田小の子どもたち」

運動場では、10月17日（火）の山口市陸上記録会に向けて、6年生が汗を流しています。校舎内では、校内音楽会に向けて、様々な教室から美しい演奏が響いています。まさに、湯田小学校では、子どもたちが「スポーツの秋」・「芸術の秋」を満喫しています。



湯田小A あいさつのA。人とのつながり、地域とのつながりを大切にします。



「ブエナス タルデス」「アディオス」明るいあいさつを交わしながら、6年生は山口市ふるさと創生部からマリア・ルビオさんをお招きして、スペインの文化について学びました。

マリアさんは、スペインで「となりのトトロ」のアニメをみて、日本に興味をもち、大学で日本語を学び、国際交流員として山口市で活躍されています。

スペインの食事や街の様子、学校の様子に興味深く伺いました。東京オリンピックに向けてスペインのホストタウンとなる山口市の盛り上がりを楽しみます。

湯田小B ビューティフルのB。「心」や「行動」の美しさを大切にします。



タイミングをあわせるために声をかけ合います。



全員が綱を渡りきるまで何度も何度も挑戦します。

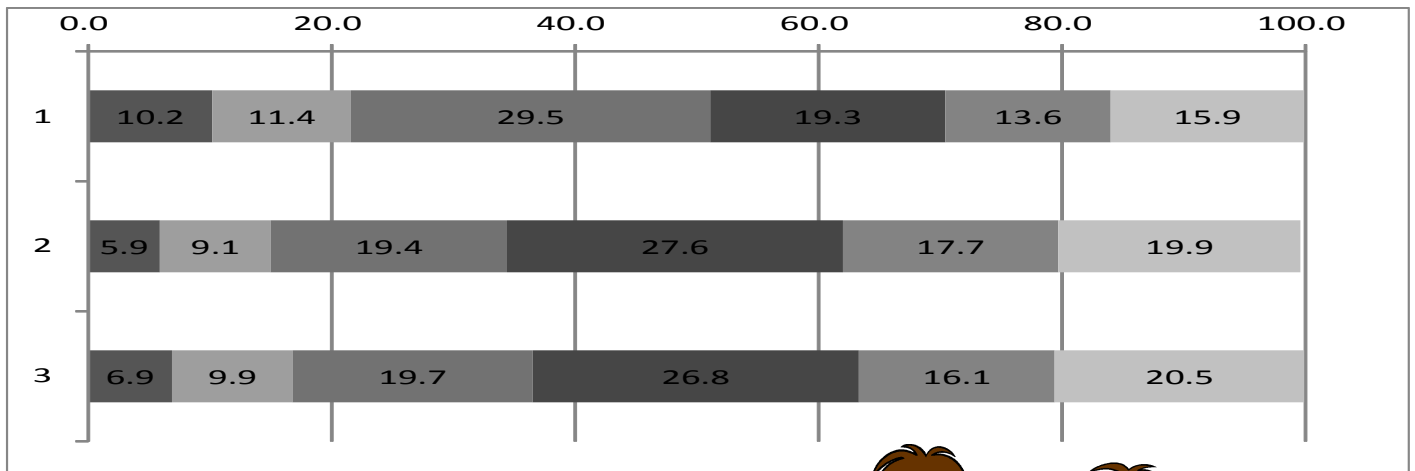


5年生は、山口徳地青少年自然の家で自然学習を体験しました。TAP（徳地アドベンチャープログラム）では、友だちと心を通わせながら様々な難関に挑戦しました。声をかけ合う姿、励まし合う姿、喜び合う姿など、美しい行動が随所に見られました。「美しい心」が成長しました。

湯田小C チャレンジのC。めあてに向けて、がんばることを大切にします。

○読書にチャレンジ

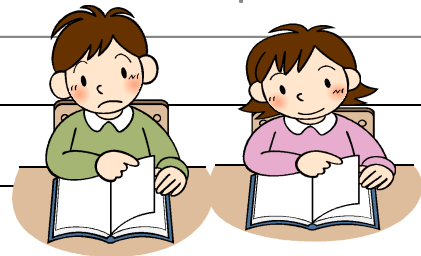
4月に6年生が挑戦した全国学力・学習状況調査の児童質問紙の項目「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）1日当たりどれくらいの時間読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）」の回答状況をご紹介します。



縦軸 上から

1 湯田小学校 2 山口県 3 全国

横軸 左から 1日あたりの読書時間



2時間以上・1時間～2時間・30分～1時間・10分～30分・10分以下・読まない

上記のグラフから、**湯田小学校の子どもは、読書時間が県や全国と比べて多いことが分かります。**保護者の皆様にご協力いただいている「お話玉手箱」で読書の楽しさを味わっていること、山口市立中央図書館に通いやすい環境であること、国語の学習で読書の時間をしっかりと設けていることなどがあげられます。



10月11日（水）には、5年2組で国語の授業研究を行いました。全ての教員が参観して、「言語活動を生かしてともに学び、高め合う授業づくり」について熱く語り合いました。担任の中根教諭は、夏から準備に取りかかり、学年のサポートや他の教員からの助言をもとに、椋鳩十さんの名作「大造じいさんとがん」のクライマックスや主題について子どもと読みを深め、学級全員で読書の楽しさを味わっています。

1学期は、3年4組で瀬原教諭の国語の授業を全教員が参観し、授業について語り合う機会を設けています。今後も、授業づくりに関わる研修を深めていきます。

○学校キャラクターづくりにチャレンジ

10月16日（月）～10月20日（金）の期間で、湯田小学校の学校キャラクターとニックネームを募集することにしました。「あしたも会おうね温かい学校」をイメージした★「覚えやすいもの」★「楽しさが伝わるもの」★「心が温かくなるもの」を一人ひとりに考えてほしいと呼びかけています。親しみのあるキャラクターがご紹介できるよう準備を進めています。